

3.16  
千葉県  
知事選挙

くらしが大変!

水道料金  
値上げ  
20%  
中止!

無所属 日本共産党 推薦  
食のジャーナリスト おぐら まさゆき

小倉正行

PROFILE

京都大学法学部卒業。日本生協連を経て国会議員公設秘書。現在まで月刊誌「食べもの通信」編集世話人。食のジャーナリストとして活躍中。著書に『TPP参加「日本崩壊」のシナリオ』(宝島社)他多数。流山市在住。

趣味：エアロバイク、筋トレ、音楽鑑賞(バッハ)

明るい会HP



くらしと平和

9号 2025年2月21日

発行：憲法がいきる明るい千葉県をつくる会  
住所：千葉市中央区中央4-8-8 電話：043-224-7220 千葉県民連気付  
小倉正行さんの政策を紹介します。

県民は米や野菜の高騰で苦しんでいます。その最中、千葉県は県営水道の20%値上げを表明しました。これが実施されれば、全国で2番目に高い水道料金になります。「水」は生きていくうえで絶対に欠かせないものであり、水道が無ければ生活が成り立ちません。どんな理由があろうとも、安価で安定した水の供給が求められており、県にはその責務があります。水道料金の値上げは即刻中止します。

小倉正行は  
値上げ中止に全力



食料農業問題のエキスパートとしての経験をいかす

政策議員秘書として、1995年のWTO協定、2011年のTPP協定交渉などで全国調査を実施し、国会での質疑で**農業現場の実態を政府に示しました**。食のジャーナリストとして雑誌の編集に携わり、15冊の著書を執筆。**食の安全について警鐘を鳴らし提言**を続けてきました。宝島社の『輸入食品の真実』は10万部を超えるベストセラーとなりました。



食のジャーナリストとして  
全国各地で講演

水道料金の値上げ中止を県に要請



千葉県は、生活や営業の基盤である県営水道の20%値上げを表明しました。小倉正行は、県は県民の生活の防波堤になるべきであり、水道料金の値上げは中止すべきと訴えました。

マラソンで培った粘り強さ

めげない! 負けない!

これまで100回以上のマラソン大会に参加。ジムでは、エアロバイクと筋トレを日課にしています。**あきらめない粘り強さの源**です。

防災対策

マンションの防災計画作成の経験から

マンション管理組合理事長として、**地区防災計画の導入に奮闘**。当時、市や県の支援は皆無という実態を知りました。首都圏直下地震時の住民の混乱を懸念しており、マンションを含む防災を重視しています。

食料自給率向上と食の安全

水道料金20%値上げ中止、マンションを含む防災の推進

# OGURA

私が実現します

# MASAYUKI

小倉正行さんに期待します



## 災害から命を守る

- マンションを含む防災
- 国際基準を基本にした避難所整備
- 土砂災害の防止、河川氾濫対策、石油コンビナートの防災対策

## 子どもたち、若者の未来を拓く

- 必要な正規教員を採用し、教員の未配置を解消
- 小・中・高での30人～25人程度の少人数学級の実施
- 授業料と施設設備費助成の拡充など家計の教育費負担を軽減

## 環境を守り、持続可能な千葉県へ

- 莫大な費用を要する三番瀬の埋め立ておよび第二湾岸道路建設は中止します
- 産廃、残土処分場の立地を規制し、処分場建設は住民同意を原則とします
- PFAS汚染の範囲・実態を明らかにし、健康被害を起こさない対策を講じます

## 千葉県農業を強化発展

- 耕作放棄地での飼料生産に取り組み、食料自給率を引き上げます
- 県独自の価格保障、所得補償、後継者育成、農業自給率の向上をはかり、農林水産業を振興させます
- 農業生産者に対する支援を強化するとともに、自給的農家の農業生産参入を促し、担い手を増やします
- 食の安全を確保するために、学校の有機給食の提供を進めます

## 高齢者、障害者、子育て世代サポート

- 小中学校の給食費の完全無償化を実現
- 医療費の窓口無料化拡充、国保料負担軽減、公立病院再編統合中止
- 新型コロナなど感染症対策の強化

## 中小企業・地場産業応援

- 中小企業への県独自助成とあわせた全国一律最賃1500円の実現を国に要望します
- 中小企業振興条例を実効あるものに
- 住宅リフォーム助成制度、公契約条例制定、商店街向け予算大幅増額などで、中小・零細業者の仕事をつくります

## 誰もが、自分らしく生きられるように

- 男女共同参画社会基本法に基づいた条例づくりを進めます
- 自治体の非正規職員(会計年度任用職員)の正職員化
- パートナースhip制度の制定
- 選択的夫婦別姓制度の実現、女性差別撤廃条約選択議定書の批准を国に求めます
- 男女の賃金格差を是正し、女性が多いケア労働者の処遇改善に取り組みます

## 憲法を生かす県政へ

- 木更津駐屯地での日・米オスプレイの拠点化を撤回、幕張メッセ武器見本市を中止
- 核兵器禁止条約への署名と批准を日本政府に求めます
- 成田空港機能強化の抜本的見直し、北総線・東葉高速線・千原線の高運賃引き下げ、JR内房線の増便

# 8つの提案 「未来を拓く」

- 中小企業の直接支援や最低賃金1500円の引き上げ(千葉労連)
- 学校給食無償化・有機給食の普及を(新婦人)
- 多様性尊重条例を実効性のあるものに(新婦人)
- 高校、大学、専門学校の学費補助や若者向け家賃補助を(民青同盟)
- 自治体職員の増員と会計年度任用職員を正職員に(自治体労働者)
- 正規教員の採用増やして、教員の未配置の解消を(全教千葉)
- 診療報酬再改定の意見書提出を。医療・介護事業所への財政支援を(民医連)
- 消費税減税やインボイス制度廃止を国へ要望を(千商連)
- 公契約条例制定をしてください。「一室耐震化」助成制度を(建設労働者)
- 県の食糧自給率向上・県の農業再建・再生を(農民連)
- 木更津オスプレイ撤去・武器見本市の中止を(平和委員会)
- 子ども医療費助成対象の拡大を(通院・入院高3まで)(子育て世代)
- 加齢性難聴者の補聴器購入助成を(年金者)

